

令和6年度 授業改善推進プラン 算数科

1 「大田区学習効果測定」結果の分析

○どの学年も、目標値を下回る単元が多い。

- ・ 4年生は、「大きい数・小数・分数」「たし算・ひき算」の計算で、目標値との差が大きい。
- ・ 5年生は、「わり算・計算のきまり」「小数」「分数」の計算や、求め方を説明する問題で、目標値との差が大きい。
- ・ 6年生は、「小数」「最小公倍数」の計算、式や求め方を説明する問題で、目標値との差が大きい。

2 課題点

- ・ 既習事項を含め、反復学習を行うことに課題がある。
- ・ 言語活動の充実に課題がある。

3 授業改善策

○反復学習の重視

- ・ 朝学習、放課後学習、補習の時間を活用し、既習事項のドリル学習に取り組みさせていく。
- ・ 家庭と連携し、宿題や家庭学習で計算練習に取り組むように促していく。
- ・ 日頃の授業では、言語活動を重視した協働的な学びの充実に努める。
- ・ 個々の児童に対して、観点別に特化した課題を提示し、取り組ませっていく。